

新型コロナウイルス感染症に関する春季レース対応について

新型コロナウイルス感染症は、今現在も世界各地で猛威を振るっています。レース実施の判断においては、緊急事態宣言が発令されている地域だけでなく、各都道府県の感染拡大防止策等を考慮して各連盟にてレース実施の判断を行ってください。また、放鳩予定地においてもその地域の連盟・支部に確認した上でレース実施の判断を行ってください。

レースにおける持寄り・審査等の実施にあたっては、感染予防を徹底し下記要領を厳守するようお願いいたします。春季レース実施に向け、会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に感染しないために自分たちでできることを実践し、人にうつさない・うつらないを常に心がけてください。会員の皆様とご家族のご多幸とご健康をお祈りいたします。

記

- ・発熱などの症状がある場合は、持寄り・審査等には参加せず自宅待機してください。レースの自粛をお願いいたします。
- ・持寄り・審査等不特定多数が集まる場所では、必ずマスクを着用し、正しく装着してください。（口・鼻を覆うように装着してください。）
- ・室内で作業する場合は、必要に応じて（30分に1回程度）換気を行うようにして下さい。
- ・緊急事態宣言が発令されている地域においては、午後8時までに作業を終了するよう心がけてください。（都道府県の施策に従ってください）
- ・作業終了後は速やかに帰宅するようにして下さい。大・小人数にかかわらず飲酒を伴う会食は控えるようにして下さい。
- ・万が一陽性者が出た場合には、関係各所の指導に従い迅速にご対応をお願いいたします。協会へご一報くださいますようお願いいたします。

以上